

製品名: FGFR4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87164**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:88 kDa; Observed MW:125,95 kDa

抗原情報

遺伝子名	FGFR4
別名	TKF; JTK2; CD334
遺伝子 ID	2264
SwissProt ID	P22455
免疫原	ヒト FGFR4 の合成ペプチド

背景

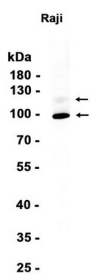
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、チロシンキナーゼであり、線維芽細胞増殖因子の細胞表面受容体です。このタンパ

ク質は、細胞増殖、細胞分化、細胞遊走、脂質代謝、胆汁酸合成、ビタミン D 代謝、グルコースの取り込み、リン酸恒常性など、複数の経路の調節に関与しています。このタンパク質は、3つの免疫グロブリン様ドメイン、1つの疎水性膜貫通領域、そして細胞質チロシンキナーゼドメインからなる細胞外領域で構成されています。細胞外領域は線維芽細胞増殖因子と相互作用し、下流シグナルのカスケードを開始させ、最終的には有糸分裂誘発と分化に影響を与えます。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



FGFR4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。